



総合学科通信 <第7号>



発行 総合学科推進部 令和2年12月24日



2か月遅れで始まった令和2年度も2学期が無事終わりました。毎日毎日流れてくるニュースはコロナ関連ばかりなもの、何だか慣れてしまいましたね。年末年始は色々なイベントもあって気が緩みがちなのは大人も子どもも一緒ですが、また、新年が無事に迎えられますように、これまでと同様十分に注意して過ごしましょう。

第7号はK-シリーズを中心に2学期を振り返ります。

総合学科発表会・実行委員会スタッフ

来年2月4日(木)実施予定の総合学科発表会でスタッフを募集したところ、沢山の方たちが手を挙げてくれました！ 1月始動します！！

<2年次>17名 <1年次>20名

【今後の予定】

第1回実行委員会 1月19日(火) 15:50

■役割

実行委員長 ・ 副実行委員長 ・ 司会進行 ・ 機器操作 ・ 音響照明 ・ 舞台設営 など





フィールドワーク報告会

- ➡ 研究活動 ➡ 中間報告会
- ➡ 基礎論文執筆 ➡ ポスター制作

フィールドワーク報告会

夏季休業中に行ったフィールドワークの報告会を行いました。インタビューやアンケート、図書館など様々なフィールドワークがあり、そこで得られた情報やデータなどをゼミ内で発表しました。また、各ゼミ3名の代表者が、全体報告でも発表しました。大変有意義な報告会となりました。

研究活動

それぞれに設定したテーマに沿って、各自が研究を積み重ねていきました。ゼミ毎に行った進捗状況の報告会では、他の生徒や担当者からの助言を受けました。

中間報告会

代表者5名が中間報告を行い、神戸大学石川慎一郎教授から助言を頂きました。「明らかにしたいことは何か」、「テーマと結論がずれていないか」「ゴールはどこにあるのか」など自身の研究の軌道修正をするよい機会となりました。



基礎論文・ポスター完成！

これまで自分が研究してきたことを、1つの論文にまとめました。それぞれの論文からは、これまで数か月間の頑張りを見てとることができました。

そして、現在は2月のポスターセッションに向けて、ポスターの制作と発表練習を行っています。観衆に、自分の言葉で分かりやすく研究結果を伝えられるように励みます。



1年次生の皆さん！楽しみにしててくださいね(´`)/



2学期は、盛り沢山の内容でした。

- 初めての時間割作成📅
(2年次へのモチベーションアップ!!)
- ジブン探究*カタリ場
(大学生との語らいで自らと向き合う)
- 社会参加探究講演会
(様々な人の生き方、世界や日本の課題を知ることで、未来への展望を図る)



面談 WEEK★時間割を相談中

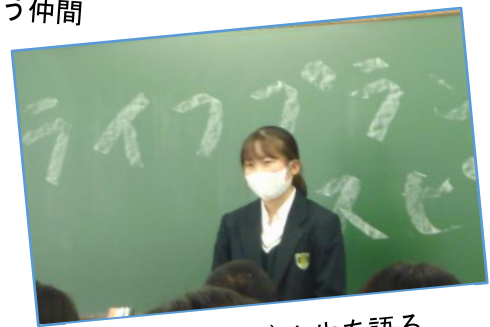


ジブン探究*大いに語り合う仲間



ビブリオ決勝大会📖白熱中

- グループワーク活動
(NASA ゲーム、キャリアアンカーを考える)
意見を主張すること、他の意見を聞くことで世界が広がる!
- ビブリオバトル★本を紹介する知的書評合戦
(本を知り、君を知る! バトリました!)
- ライフプランスピーチ 📝 班発表 ➡ 全体発表
(人生とは何ぞや? どう生きたいのかを発表)



ライフプラン🍏人生を語る

この2学期は、さまざまな取り組みをしてきました。自分を探究し、社会を探究することは、自らの可能性を広げ、選択肢を増やすことに繋がります。いかに当事者意識を持って参加できるか? これはどの場面でも言えることです。当事者意識を持つことで、主体性が身に付いたり、自立心が湧いてきたり、自分で考えることが増えたり、疑問に思ったり、面白かったりするのです。自分の人生は誰かに何かしてもらって面白くなるものではありません。自分でやって汗を流すからこそ、感じられるものが沢山あるのです。KBの授業を通して、そういったことが感じられたらなあ・・と思っています。ちなみに、選択肢が増えると書きましたが、これのミソは答えが分かるわけではないということです。予想できる確かな答えなどはないけれど、自分の頭で考えて決断するポイントを見極め実行していくことで、未来が広がっていくのだと思います。

3学期はまとめの時期です。KBで学んだことが土台となって、2年次へと繋がっていきますように!!





これまで、自己理解や自分の興味のある分野への研究、自分が幸せに生きていくために・・・と3年間取り組んできましたが、最後は“社会に物申す”ことをテーマに議論をしています。

今年は“コロナ”という大きな社会問題がありますが、図書委員会を中心にさまざまな問題を検討してきました。ほかにも“安楽死”や“コンビニの24時間営業”、“レジ袋の有料化”などニュースになったことから、身の回りにある“交通ルール”や“ごみのポイ捨て”などの課題まで幅広く研究し、K-アド

バンスとして最大の目標である“ソリューション”を考え、提起できるよう毎時間取り組んできました。研究の内容はもちろんのことながら、プレゼンテーション能力の向上を目指し、ゼミ内発表(12/14)、全体発表(12/21)を経て、3年次として恥じない発表ができるよう総合学科発表会まで準備したいと思います。



<あとがき>

今年の漢字は『密』、流行語大賞は『3密』、コロナコロナの2020年でした。

私は自分の手帳に、気になった言葉や印象に残った言葉などを記すようにしている。大変な一年ではあったが、どんな言葉を記してきたのか、一年が終わるにあたって振り返ってみた。

- ・「虹の色は何色?・・・沖縄は2色、アメリカは5色、日本は7色」
・・・人によって違う。文化的背景が影響していることも。色々あっていい。
- ・「あなたを苦しめているのは、状況ではなく、状況をネガティブに解釈しているからでは？」
・・・状況と解釈は違う。解釈は思考・感情・行動に深く結び付く。
- ・「人の上に立つ者は正直でなくてはならぬ。偽りを申す者は必ず人を欺く。そして国を欺く。間違いは正さなくてはならぬ」
・・・NHK 大河ドラマ“麒麟がくる”で斎藤道三役のモックンが放ったセリフ。シビれた・・・。
- ・「老虎菜ラオーフファイ」・・・摂津本山にある中華料理店。旨いらしい。

2021年は、どうなっているだろう。コロナがすっかりなくなっていることはないだろうが、年はまたとる。

皆さま、よいお年を。

総合学科推進部長 大永 麻起子

